

海外派遣留学生
留学報告書

タイ・モンクット王ラカバン工科大学

学部学科・研究科専攻	理学部化学科		留学時学年	1 年
留 学 先	国	タイ	大学/機関	モンクット王ラカバン 工科大学
期 間	2025年2月3日～2025年2月13日			
	短期		約2週間	

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名（受講科目・複数可）

- ・授業時間数：ボランティア留学のため授業は受けていません。
- ・科 目 名：

時 間	月	火	水	木	金	土	日

[2] 授業内容について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

日本人約9人、タイ人約15人で過ごした。先生方は日本人（東海大学側）1人、タイ約5人となっていた。現地で行ったボランティア活動は日本及びにタイの文化体験あとほんの少し看板作りなどを行った。日本、タイ文化体験と看板作りはスパンブリー県の高校に行っていた。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

まず、課外活動では、タイの寺院に行ったりして、タイのマーケットにも数回行ったりした。タイの寺院は日本とかなり違いがあり、ビックリした。僕はマーケットには行った事がなかったが、タイの友人たちが親切かつ丁寧に教えてくれたので良かった。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

寮
セブイレブン（寮の前の）

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋__2__人で使用

様子：

最初の日と最後の二日は KMITL の寮に泊まった。部屋は2人1 部屋でだいぶ新設感があってきれいな寮だった。その他の7 日現地の高校の大部屋に泊まった。ここでは床に寝袋を敷いてタイ人の人、日本人の人と全員と寝た。寮の部屋も好きだが、高校の部屋では、みんなで話し合ったりしてとても楽しかった。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

まず楽しかった事は、タイ人の方はとてもフレンドリーな方ばかりなので私はとても楽しかった。異文化交流という意味ではとてもいい事だったのではないかと感じている。タイ人の方は皆さん英語が上手なので私のあまり伝わりづらいかもしれない英語でもコミュニケーションが取れたのでそれは良かった。

● 苦労したこと：

苦労した事は、タイは日本との文化の違いでトイレットペーパーをトイレに流すことができないので、そこで少し驚くところがあった。しかし、それは少しずつ慣れていき、この留学が終わるところには特に苦痛に感じることもなくなっていた。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上：言語力については、タイ語をほんの少しだけ習得することができた。まず、挨拶程度はできるようになった。しかし、タイ語の難しさを肌で感じた。英語としては、タイの方は英語でスラングを使ったりするので、そういう面ではカジュアルな英語を少し学ぶことができた。
- 2) 専門知識の向上：専門知識の向上は特にありません。
- 3) 自己成長など：この短期留学を通して体験したことは、とにかく全て楽しかった。私は、日本にいたら絶対できないような体験をすることができたので、それが自己成長につながっていくと思う。また、タイ人の友達もできたのでそれも成長につながると思う。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

もし、この記事を見ている方が留学に迷われているなら絶対行った方がいいと思います。これは、自分から言われた道であるのであれば必ず後悔はしないと思います。自分のやりたいことに向かっていってください！応援しています！頑張ってください！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額（当時の日本円）
渡航費（旅行会社に支払った経費）	200,000
授業料以外の諸経費（教材費・課外活動・保険料等）	0
私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）	5,000
現地からの奨学金がある場合	0
お土産代や個人的な買い物	15,000
その他（ ）	0
留学に関する費用の総額	220,000



